

令和4年10月30日執行

福島県知事選挙選挙公報

福島県選挙管理委員会

熱血教師

草野よしあき プロフィール

1956年生まれ。郡山市出身、須賀川市在住。福島大学教育学部卒、在学中へ全日本清艇選手権舵手付きフット部の部員として、県内高校教員38年間勤務。県立高校教員としての戦争遺跡須賀川実行委員会代表、「食糧支援郡山市民共同センター」事務局(趣味マニオン、囲碁)。

ウェブサイト



海洋放出ストップさせる県政へ転換を

増え続ける 汚染水を止める

地質の専門家が提案する「広域遮水壁」と「集水井」の設置を。海に流さないことが何よりの風評対策。原発敷地内で陸上タンク設置は可能。

原発ゼロへ 再稼働・新增設ゆるさない

「原発ゼロ」に大きく舵を切った岸田政権に待ったをかける。原発ゼロを発信し、大企業呼び込み型のイノベーション構想を見直し県民本意の復興を。

憲法いかし 子育て・教育・医療福祉応援の県政へ

学校給食、全県で無料に

市町村の頑張りで県内75%の市町村で学校給食の無料化や補助が実現。今こそ県の補助で全県無料化を。

コロナ、物価高から県民まもる

医療・公衆衛生・保健所体制の強化、県独自の中小企業支援金の創設を。消費税減税・インボイス中止・全国一律最低賃金時給1,500円を国に求めます。

ジェンダー平等多様性を尊重する

選択的夫婦別姓、性の多様性を尊重するパートナーシップ制度を作ります。学校トイレ個室への生理用品の配備を。

県立高校の統廃合見直し

住民合意のない高校統廃合は中止。教育予算を抜本的に増やし、教員増で、子どもたちにゆきとどいた教育を。

若者の未来を守る気候危機対策を

地球温暖化対策に逆行する石炭火力発電は廃止を。環境を壊す巨大開発ではなく、地域が主役の再エネ・省エネの推進を。

持続可能な農林水産業へ

肥料・飼料代の補助を拡充します。持続可能な農林水産業のための予算拡充。担い手増やし・後継者支援策の強化を。



みんなで新しい県政をつくる会
草野よしあき
日本共産党推薦

やさしさ、すこやかさ、おいしさあふれる ふくしまを共に創り、つなぐ

働きたいしごとがあるふくしまを創る!

5 中小企業振興と新産業の創出・集積を進める!

- ◎中小企業・小規模事業者の生産・経営を支え、県産品の魅力を国内外に発信します
- ◎自動車関連、再エネ、医療、ロボット、航空宇宙等産業の強みを活かします
- ◎福島イノベーション・コースト構想の更なるシンカにチャレンジします

6 強くてもうかる農林水産業を創る!

- ◎園芸団地等産地の大規模化、風評に負けない農林水産物のブランド化を進めます
- ◎高付加価値生産、多様な農業担い手の確保、スマート農業を推進します
- ◎農林水産業の多面的機能に着目した取組を推進します

7 環境と調和。「ふくしまならでは」の観光・交流を推進する!

- ◎「福島県2050年カーボンニュートラル」実現に向けた取組を推進します
- ◎福島県の強みを生かした観光やテレワーク・移住・定住を推進します
- ◎福島の復興・創生はSDGsのモデル。国内外に強力に発信します

8 地域を結ぶ社会基盤の整備を促進する!

- ◎基幹的な道路の整備や地域連携道路、復興を支える道路等の整備を促進します
- ◎小名浜港、相馬港、福島空港の利活用を促進します
- ◎鉄道の再開・利活用・利便性向上や情報通信インフラの整備に取り組みます

ひとを大切にするふくしまを創る!

1 全国に誇れる子育て・教育環境を創る!

- ◎出会い・結婚・妊娠・出産の希望をみんなで支える「子育て県」を創ります
- ◎「学びの変革」を進め一人一人の子どもの資質・能力を育みます
- ◎「ふくしまならでは」を生かした「学びの県」を創ります

2 誰もがいきいきと暮らし、住みたくなる社会を創る!

- ◎誰もが自分らしく生活し人権が守られ個性と能力を發揮できる社会を創ります
- ◎誰もがいきいきと暮らす全国に誇れる「健康長寿県」を創ります
- ◎ふくしまの暮らしを発信し、ご縁を深めふくしまへの新しい人の流れを創ります

3 原子力災害からの復興・再生を進める!

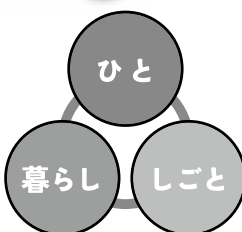
- ◎避難地域の暮らし・生業・営農等の再生・再開を進めます
- ◎被災の地から希望の地づくりを進め交流や移住・定住を促進します
- ◎廃炉・汚染水・処理水等原子力災害の課題には国・東京電力に厳正に対処します

4 環境にも配慮した安全・安心で活力ある社会を創る!

- ◎新型コロナウイルスや自然災害から県民の命と暮らし・経済を守ります
- ◎環境にも配慮した安心・快適な生活環境の維持・確保を進めます
- ◎人口減少やデジタル化、食糧安全保障等情勢の変化に対応し県民生活を守ります

みんなで創る

ふくしまの未来。



私の決意

未曾有の複合災害から11年半。これまでの挑戦の成果が目に見える形となつて現れてまいりました。一方で、相次ぐ自然災害やコロナ禍、物価高騰等の度重なる逆風は、県民の皆さんの暮らしに大きな影響を及ぼしております。この逆境を乗り越えるため、これまでの挑戦をシンカ(進化・深化・新化)させながら、一つ一つ着実に課題を克服してまいります。浜・中・会津、オールふくしまで、ともに福島県の未来を切り拓いてまいります。



無所属
内堀まさお
58才

明日のために確かな選択

第22回福島県知事選挙 投票日 10月30日(日)

福島県選挙管理委員会・福島県明るい選挙推進協議会



福島県知事選挙 投票日10月30日(日)

投票は
18歳から
行えます

投票日に投票できない方は、
期日前投票制度 又は **不在者投票制度** を利用しましょう！！
避難されている方は、**避難先の市区町村で不在者投票ができます。**

期日前投票制度・不在者投票制度

■期 間／ 福島県知事選挙 10月14日(金)～10月29日(土)

■時 間／ 8:30～20:00 (※一部、異なる場合があります)

期日前投票所によっては、投票できる期間や投票時間が異なる場合がありますので、各市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。福島県選挙管理委員会のホームページに県内市町村の期日前投票所及び投票時間を掲載しております。

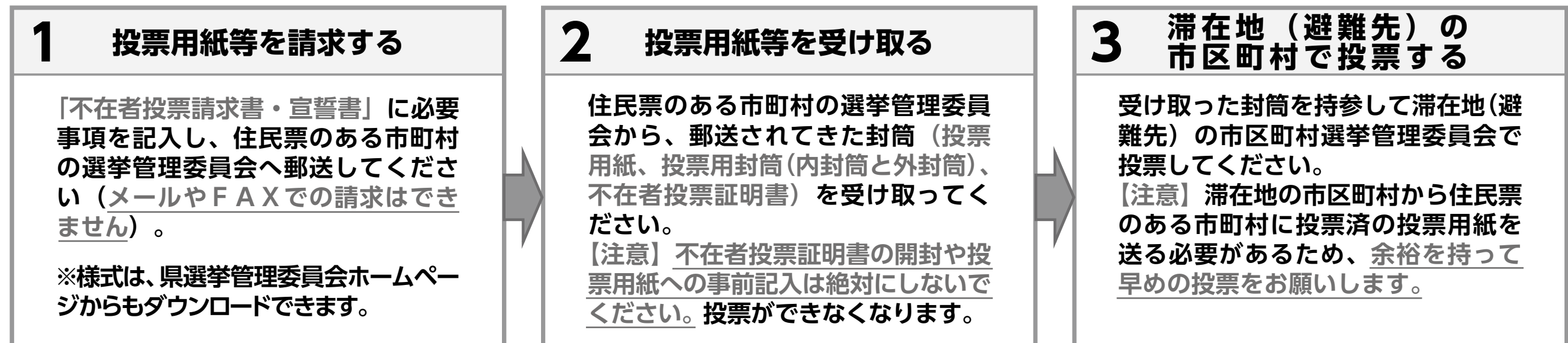
選挙が行われていない福島県外の市区町村で不在者投票を行う場合、不在者投票のできる時間は執務時間内(一般的には平日の8:30から17:00まで)となりますのでご注意ください。

■場 所／ 期日前投票：各市町村選挙管理委員会が定める場所

不在者投票：滞在地(避難先)の市区町村選挙管理委員会

■手 続／ 期日前投票：期日前投票所に行って、直接投票箱に投票します
(ただし、宣誓書の記載が必要となります)。

不在者投票：以下の手順により投票してください。



投票所には投票する方と一緒に18歳未満の方も入場できます。
ぜひお子様と投票所へお越しください。

選挙に関する情報はこちらのサイトから

<https://senkyo-fukushima.net/1030/>

福島県知事選挙

検索

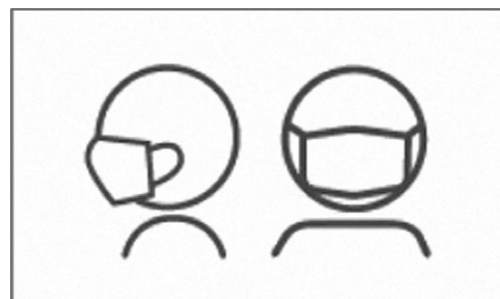
候補者の情報をご覧になれます。



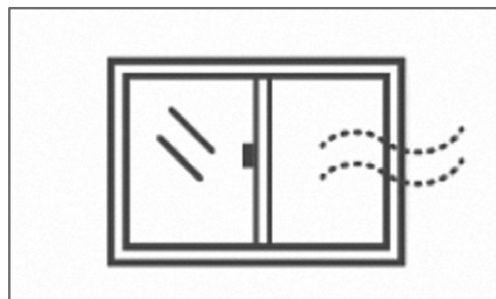
投票所では、感染症対策を徹底しております。



投票所には消毒液を設置します。



投票所スタッフはマスクを着用します。



投票所内は定期的に換気を行います。



不特定多数の方が触れる箇所は、定期的に消毒を行います。

新型コロナウイルス感染症のために自宅療養または宿泊療養をしている方は、療養している場所から郵便による投票を行うことができます。

詳しくは、県選挙管理委員会または住民票のある市町村の選挙管理委員会までお問い合わせください。

期日前・不在者投票の詳細については、県選挙管理委員会(024-521-7062)又は最寄りの各市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。